

平成 22 年 5 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社ほくやく・竹山ホールディングス
代 表 者 代表取締役
社長執行役員 眞 鍋 雅 昭
(コード番号 3055 札証)
問 合 せ 先 取締役執行役員
経営企画部長 竹 山 茂 樹
TEL(011)737-1030

剰余金配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 22 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当予想について、下記のとおり増額修正を行うことを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 22 年 2 月 3 日)	前期実績 (平成 21 年 3 月期)
基 準 日	平成 22 年 3 月 31 日	同左	平成 21 年 3 月 31 日
1 株 当 たり 配 当 金	6.75 円	5.25 円	5.25 円
配 当 金 の 総 額	169,741 千円	—	134,689 千円
効 力 発 生 日	平成 22 年 6 月 25 日	—	平成 21 年 6 月 29 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績に裏付けられた安定的でかつ継続的な配当を実施することを基本方針としております。

当期におきましては、医療費抑制策等を背景とした厳しい市場環境ではありましたが、医薬事業におけるフィービジネスの拡大や医療機器事業での利益回復により収益面での貢献があったほか、経費節減等の効果もあり、増収増益の決算となりました。当社ではこれを機にこれまでの配当金を見直すこととし、期末配当につきましては前期および年初計画から 1.5 円増配し、1 株当たり 6.75 円とし、中間配当(1 株あたり 5.25 円)と合わせた年間配当は 1 株当たり 12 円とすることといたしました。

また、平成 23 年 3 月期の剰余金の配当につきましては、これまでどおり年 2 回配当を継続し、1 株当たりの配当金は、中間配当 6 円、期末配当 6 円、年間配当 12 円とすることを予定しております。

(参考)

基準日	1 株 当 たり の 配 当 金		
	中間期	期末	年間
前期(平成 21 年 3 月期)実績	5.25 円	5.25 円	10.5 円
当期(平成 22 年 3 月期)実績	5.25 円	6.75 円(予定)	12.0 円(予定)
来期(平成 23 年 3 月期)予定	6.0 円	6.0 円	12.0 円

以 上